

# 第69回全日本中学校通信陸上競技福島大会 兼 第78回国民体育大会予選会実施要項

- 1 主 催 一般財団法人福島陸上競技協会
- 2 共 催 福島県教育委員会・福島県中学校体育連盟・福島市教育委員会
- 3 後 援 NHK
- 4 主 管 県北陸上競技協会
- 5 期 日 令和5年7月26日(水)・27日(木)・28日(金)
- 6 会 場 とうほう・みんなのスタジアム
- 7 競技種目

	男 子 (16種目)	女 子 (12種目)
1年	100m	100m
2年	100m	100m
3年	100m	100m
共通	200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 四種競技 (110mH、走高跳、砲丸投、400m) 4×100mR	200m 800m 1500m 100mH 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 四種競技 (100mH、走高跳、砲丸投、200m) 4×100mR

- 8 参加資格  
福島県中学校体育連盟に加入する中学校の生徒で、今年度の日本陸連登録者であり、学校長が参加を認めた者
- 9 出場制限
  - (1) 各種目とも、参加資格記録に到達していること。リレーに関しては、共通または低学年のリレーで東北中学校陸上競技大会の出場資格を得た学校に出場権を与える。また、チームの登録選手は参加資格記録を突破していなくても個人種目にエントリーすることができる。  
(共通、低学年双方で東北大会出場時は2チームエントリーできる。)  
※四種競技については、4種目のうち1種目以上の参加資格記録に到達している者に出場権を与える。
  - (2) 1人2種目以内とする。また、参加資格記録に達していれば、一校あたりの種目の人数制限はなく参加できる。  
ただし、リレーは除く。
  - (3) 1種目でも参加資格記録に到達している者は、その種目以外の種目にも出場できる。ただし、それがフィールド種目の場合は、参加希望種目の参加資格記録に達している場合のみとする。  
例) 100mで参加資格記録に達しているが、200mで参加する。→ ○  
走幅跳で参加資格記録に達しているが、走高跳に参加する。→ ×  
100mで参加資格記録に達しているが、走幅跳に参加する。→ ×
  - (4) 学年別種目は当該学年の生徒に限る。
  - (5) 参加資格記録については、令和4年7月以降の公認大会を対象とする。
- 10 競技方法
  - (1) 競技は2023年公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び本大会競技申し合わせ事項により実施する。
  - (2) 四種競技は、2日間で行い順序は次による。  
男子 1日目 110mH→砲丸投 2日目 走高跳→400m  
女子 1日目 100mH→走高跳 2日目 砲丸投→200m
  - (3) ハードルは次の規格で行う。  
○男子110mH 高さ…0.914m スタート～第1ハードル…13.72m インターバル…9.14m  
○女子100mH 高さ…0.762m スタート～第1ハードル…13.00m インターバル…8.00m
  - (4) 競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳のポールは個人のもの検定の上、使用する。
  - (5) 表彰は個人8位までとする。リレーも8位までチーム1枚とする。
  - (6) 不正スタートをした競技者は1回目失格とする。ただし、男女四種競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後不正スタートをした競技者は全て失格とする。(競技規則第162条5「スタートにおける警告」に関する2019年度改正ルールは適応せず注意にとどめる。)
  - (7) フィールド種目の走幅跳や砲丸投の2回目以降の記録測定は通信大会参加標準記録を上回った記録のみ測定する。
  - (8) 厚底シューズについて、800m以上の競技で競技終了後に失格の判定を行う場合がある。フィールド競技用シューズについては、今大会では競技規則TR5.5適用除外措置をとる(2024.10まで適応)。
- 11 競技日程 案(予定)
  - 第1日目男子 3年100m予 400m予 800m予 3000m決 棒高跳決 円盤投決  
女子 3年100m予 800m予 棒高跳決 円盤投決
  - 第2日目男子 2年100m予 3年100m決 200m予 400m決 800m決 1500m決 110mH予 走高跳決  
四種競技1日目  
女子 2年100m予 3年100m決 200m予 800m決 100mH予 砲丸投決 走幅跳決  
四種競技1日目
  - 第3日目男子 1年100m予・決 2年100m決 200m決 110mH決 走幅跳決 砲丸投決  
四種競技2日目 4×100mR  
女子 1年100m予・決 2年100m決 200m決 1500m決 100mH決 走高跳決 四種競技2日目  
4×100mR

12 申込方法

- (1) 各校は、参加一覧表（男女別）・各種申込書・参加料を添え地区専門委員長に申込む。  
また、選手データを下記の各地区委員長アドレスまで送付する。
- (2) 申込期日…**令和5年7月7日（金）16：30まで**
- (3) 申込先…各地区陸上競技専門委員長宛（郵送の場合現金書留で送ること）  
各地区の申込書・参加料等のめ切りは地区委員長に確認すること。
- (4) エントリー料…1, 500円
- (5) プログラム…1部1, 000円（参加校は、プログラムの購入をお願いします。）
- (6) 宿泊…各学校で手配する。
- (7) アスリートビブスは今年度の登録番号をつける。
- (8) 「通信陸上申込み選手データ（Excel）」を各校で入力し、各地区専門委員長へメールで提出する。  
各地区委員長はデータをとりまとめ、7月8日（土）12：00迄に福島商業高校・小林利匡へメールする。  
kobayashi.toshimasa@fcs.ed.jp

「福島陸協HP」→「大会情報」→「参加申込み」をダウンロードする

県北地区：nakayama.yoshifumi@fcs.ed.jp	白沢中学校：中山 芳文
県中地区：saito.tsuyoshi@fcs.ed.jp	鏡石中学校：齋藤 剛
県南地区：matsuoka.yuki@fcs.ed.jp	玉川中学校：松岡 悠生
会津地区：watanabe.yuuya@fcs.ed.jp	若松第二中学校：渡部 裕也
相双地区：miyashita.eriko@fcs.ed.jp	原町第二中学校：宮下絵里子
いわき地区：suzuki.yuuji@fcs.ed.jp	湯本第一中学校：鈴木 祐治

13 プログラム編成会

- (1) 期 日 令和5年7月9日（日） **9：00～**
- (2) 場 所 本宮第二中学校 Tel 024-333-3235
- (3) 出席者 各地区専門委員長・**県北地区専門部**・（一財）福島陸協U16担当  
事務担当者 県北地区専門部委員長 中山芳文（本宮市立白沢中学校）  
（連絡先 024-3344-2009）

14 参加標準・資格記録（追い風参考記録は対象としない）

男 子			女 子		
種 目	通信大会	全国大会	種 目	通信大会	全国大会
	電動	電 動		電動	電 動
1年 100m	13"50	11"20	1年 100m	15"00	12"53
2年 100m	12"80		2年 100m	14"50	
3年 100m	12"30		3年 100m	14"30	
共通 200m	25"90	22"75	共通 200m	31"00	25"80
共通 400m	59"00	51"60	共通 800m	2'41"0	2'16"50
共通 800m	2'20"0	2'00"50	共通 1500m	5'50"0	4'38"00
共通 1500m	4'50"0	4'08"50	共通 100mH	21"00	14"80
(1年生の参加標準)	5'20"0		共通 走高跳	1m20	1m60
共通 3000m	10'30"0	8'57"00	共通 棒高跳		
共通 110mH	22"00	15"00	共通 走幅跳	4m00	5m45
共通 走高跳	1m45	1m85	共通 砲丸投	7m70	12m50
共通 棒高跳	2m00	4m00	共通 円盤投		
共通 走幅跳	5m20	6m55	共通 四種競技	出場制限(1)※を参照	2630点
共通 砲丸投	8m30	13m00	リレーについては、共通または1・2年のリレーで東北中学校大会に出場する学校が出場できる。		
共通 円盤投					
共通 四種競技	出場制限(1)※を参照	2500点			

【日本陸上競技連盟より】

日本中体連陸上競技部と日本陸上競技連盟による協議を踏まえ、今年度の第69回大会から、男子円盤投（1.500Kg）、女子棒高跳、女子円盤投（1.000Kg）が実施されます。また、昨年度（第68回大会）まで実施していた男子1500mは実施せず、男子1500mは共通種目のみ実施されることになりました。

※申込みデータについて

男子1年生で1500mに出場する生徒 → 種別 中学共通 種目 男1500m